令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立南港光小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区　　名	住之江区
学　校　名	大阪市立南港光小学校
学 校 長 名	鍬田　綾子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和８年４月に、６年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

１　調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

２　調査内容

(1)　教科に関する調査

・国語

・算数

(2)　質問調査

・児童に対する調査

・学校に対する調査

３　調査の対象

・国・公・私立学校の小学校第６学年の原則として全児童

・大阪市立南港光小学校では、第６学年　28名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立南港光小学校の結果概要

国語科の平均正答率は５４％で全国平均を6.9%下回った。算数科の平均正答率は57%で全国平均を0.4%上回った。加えて昨年度と比較して対全国比が国語科、算数科ともに微増した。
平均無答率については、本校は毎年かなり良い状況にある。国語科でが1.4%(全国が3.4%)で、算数科で0.8%で(全国が3.2%)である。最後まであきらめずに考えるよう指導を続けていることが結果に表れたと考える。
ただし、本校は少人数の単学級であるため、１人の結果次第で数値が良いほうにも悪いほうにも簡単に変化するので、注意が必要である。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】
平均正答率を含め「書くこと」以外の領域において全て全国平均を下回っている。特に「情報の扱い方に関する事項」は全国平均より18.2%も下回っている。このことから、図や表などの資料をもとにして、答えを導き出す力に課題があることがわかる。選択式の問題においても同様の課題があることがわかる。図や表などの資料をもとに考える力の育成を目指す必要がある。「書くこと」は昨年度より大きく改善して全国平均を0.7%上回った。しかし、集めた情報を条件に合わせて文章を書く問題の正答率は下回っていたので、集めた情報をもとに筋道を立てて文章を書く学習を今まで以上に丁寧に取り組んでいく必要がある。

【算数】
今年度は平均正答率で全国を上回った。領域では「A数と計算」「C変化と関係」で全国平均を上回った。特に「C変化と関係」では昨年度より向上することができた。習熟度別指導、少人数指導などの学習形態の工夫や学習者用端末でのデジタルドリルで繰り返し演習を重ねてきた成果が出たと考えられる。一方、「B図形」「C測定」「Dデータの活用」は少し平均を下回った。実際に図形に触れたり、計測したりする活動を大切にして児童の力を伸ばせるようにする。

質問調査より

「自分にはよいところがあると思いますか。」という質問に対して肯定的回答が100%で、そのうち最も肯定的な回答は80%である。学級活動でのよい所見つけなどの取り組みの成果が表れている。「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。」という質問に対しては、最も肯定的な回答をする児童が９５%、否定的回答は０%で全国平均より高い数値となった。日々の指導や学期ごとのいじめアンケートの時の指導や対応などが実を結んでいると考える。
「学校に行くのが楽しいと思いますか。」という質問に対し、肯定的回答が95%である。しかし、否定的回答をする児童が５%いたので、対象児童にとって学校が楽しいと思える場となっていない点について大きな反省とし、改めて１人ひとりを大切にする学級経営、学校経営を進める。今後も、安心して過ごせる集団となるよう、協力し合い、達成感や成功体験をつませることで自己肯定感を高めより良い学校生活を送れるようにしていく。

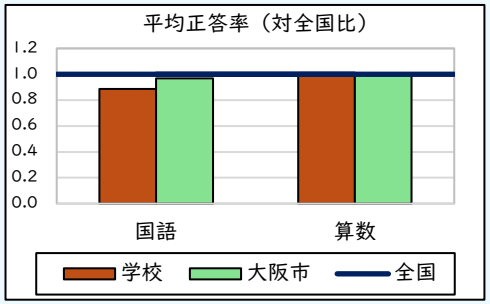
今後の取組（アクションプラン）

今年度から研究教科を国語科とし、スクールアドバイザーの指導の下、物語文の指導力向上のための研究を行っている。叙述を根拠として自分の考えをもち、その考えを表現する力を高めるよう、授業研究会等で授業改善を行ってきている。来年度は説明文の指導力向上の研究に取り組む計画である。図や表などの資料を集めた情報を活用する能力の向上にもつながるようにする。語彙力を高めるために漢字指導や図書室の活用も行っていく。
算数科は、さらなる学力の向上を目指し、主体的・対話的で深い学びとなるよう、授業改善を行うとともに、基礎基本を徹底するための反復練習や発展学習をデジタルドリルも活用しながら行う。ペア学習などの様々な学習形態を取り入れながら、さらに児童の力を伸ばせるようにしていく。
また、生活・総合的な学習の時間に探究的な学習にも力を入れることで、主体的に学び課題解決に向けて自ら行動できる児童を育てていく。

令和８年度　全国学力・学習状況調査　教科に関する調査結果の概要

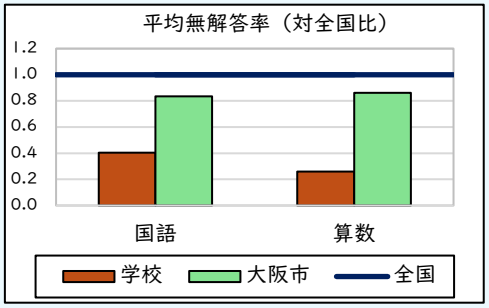
平均正答率（%）

	国語	算数
学校	54	57
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



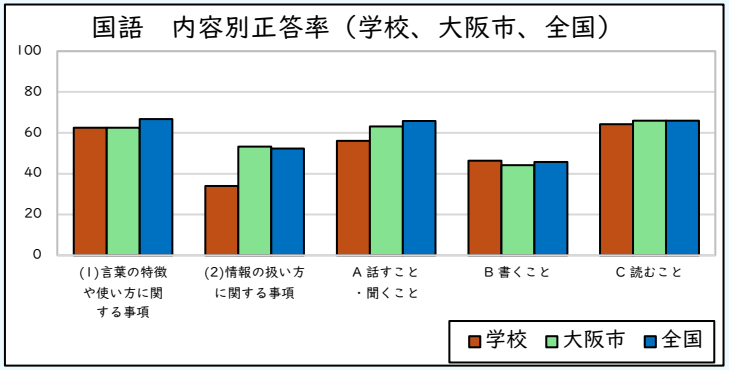
平均無解答率（%）

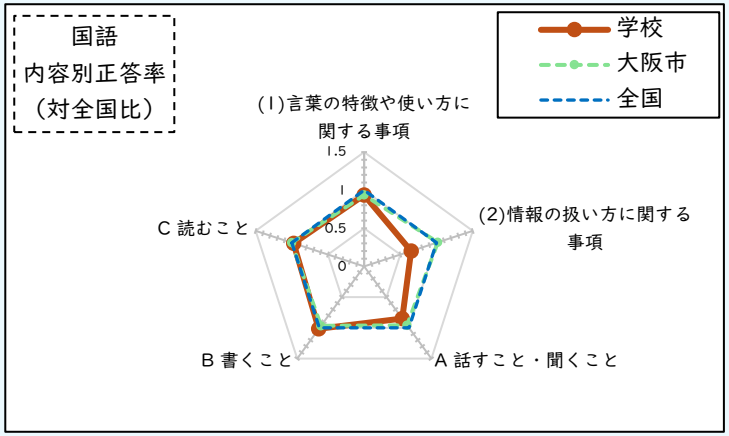
	国語	算数
学校	1.4	0.8
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



【国語】内容別正答率

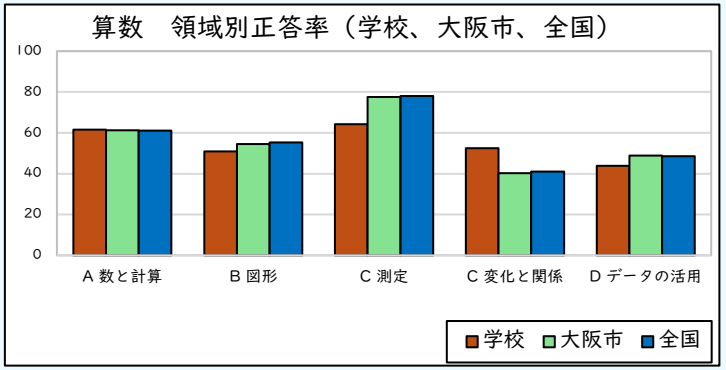
学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	4	62.5	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に関する事項	2	33.9	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化に関する事項	0	－	－	－
A 話すこと・聞くこと	3	56.0	63.1	65.8
B 書くこと	2	46.4	44.2	45.7
C 読むこと	2	64.3	66.0	65.9

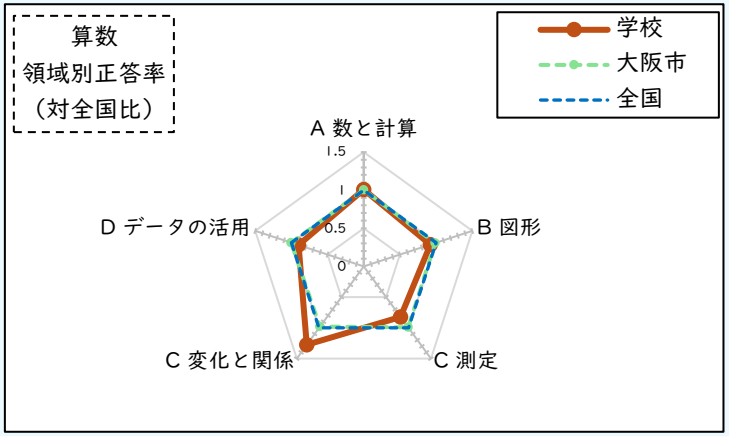




【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（%） 学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	61.6	61.2	61.1
B 図形	4	50.9	54.5	55.3
C 測定	1	64.3	77.5	78.1
C 変化と関係	3	52.4	40.3	41.1
D データの活用	4	43.8	48.8	48.6

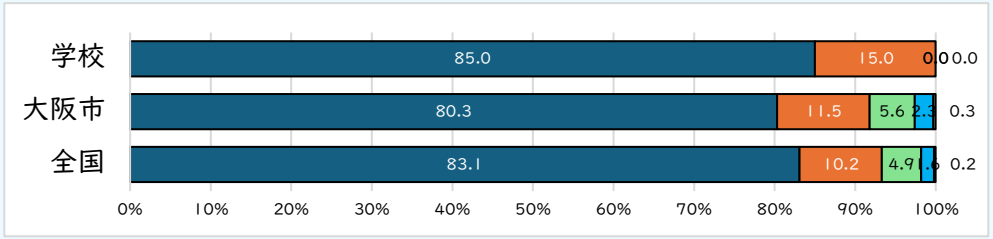




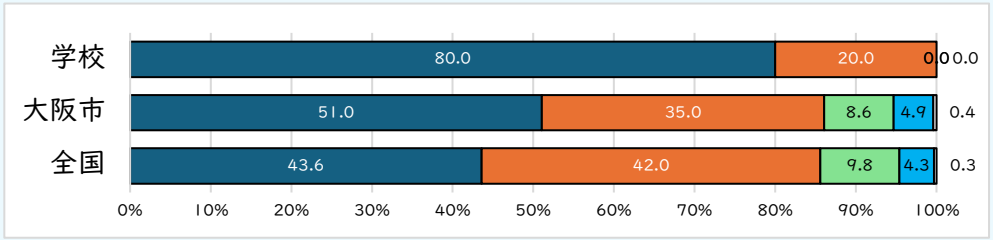
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（１）

質問番号	質問事項
（１）	朝食を毎日食べていますか
（８）	自分には、よいところがあると思いますか
（９）	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
（１０）	将来の夢や目標を持っていますか
（１２）	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

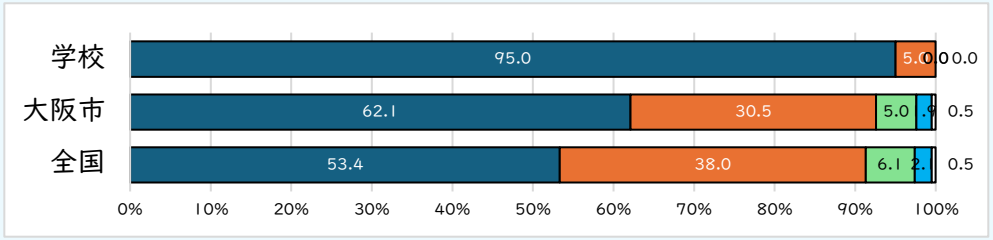
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。



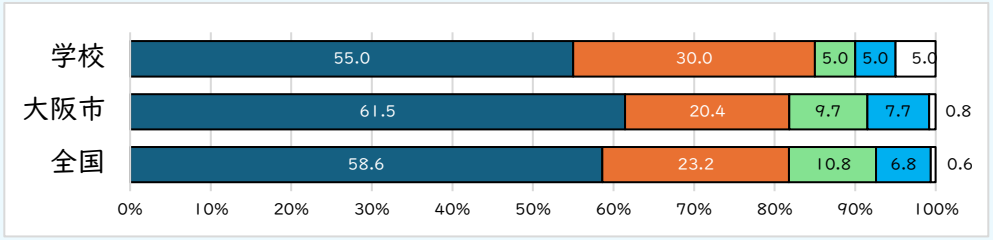
1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない



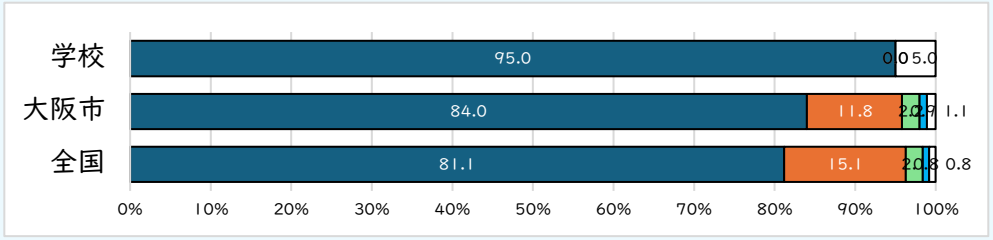
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

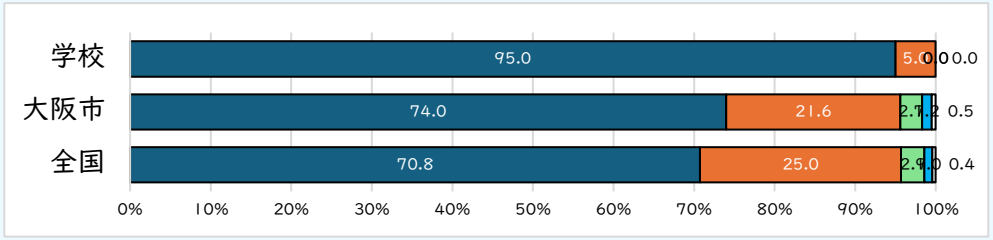


1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

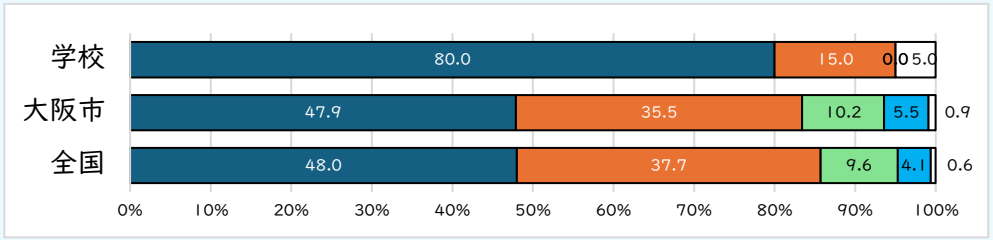
令和８年度　全国学力・学習状況調査　児童質問調査より（２）

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

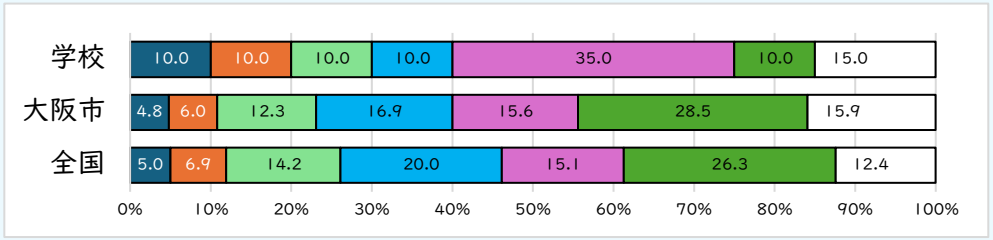
質問番号	質問事項
（１４）	人の役に立つ人間になりたいと思いますか
（１５）	学校に行くのは楽しいと思いますか
（２６）	学校の授業時間以外に、普段、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）



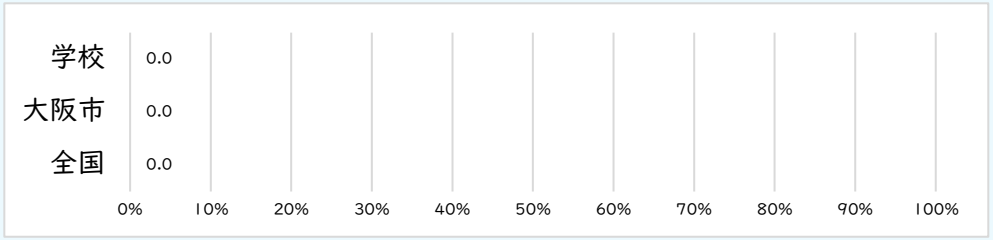
1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

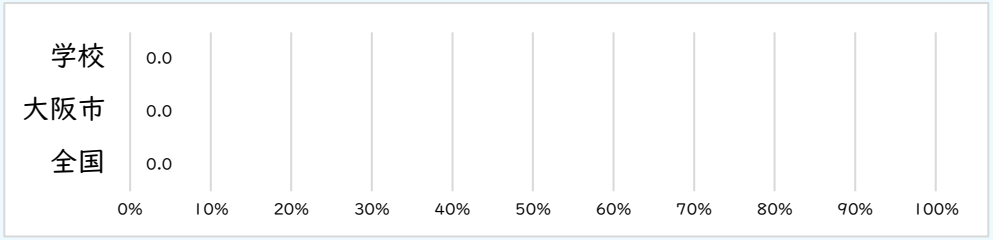


1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない



1 ２時間以上
2 １時間以上、２時間より少ない
3 ３０分以上、１時間より少ない
4 １０分以上、３０分より少ない
5 １０分より少ない
6 全くしない





1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない
5 その他・無回答

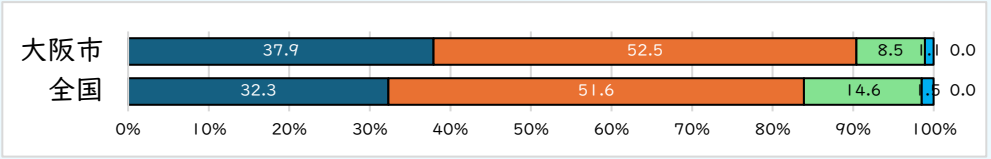
令和８年度全国学力・学習状況調査　学校質問調査より

1 2 3 4 5 6 7 その他・無回答

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

質問番号	質問事項
（８）	調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

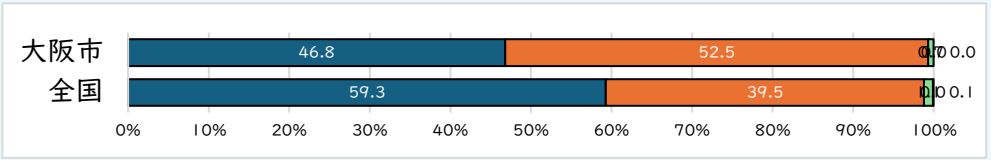
【学校の回答】　２　どちらかといえば、そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

（１１）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

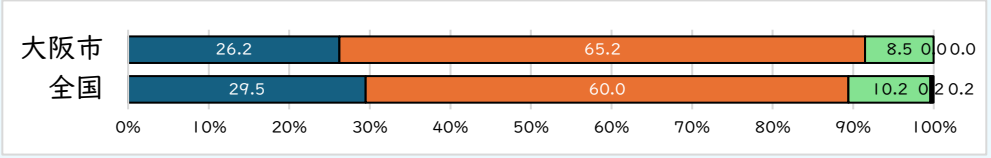
【学校の回答】　１　よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

（３３）	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか

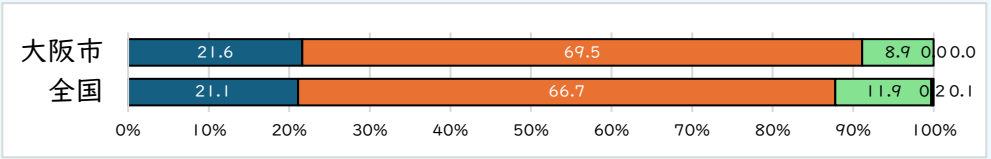
【学校の回答】　１　よく行った



1 よく行った
2 どちらかといえば、行った
3 あまり行わなかった
4 全く行わなかった

（２８）	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

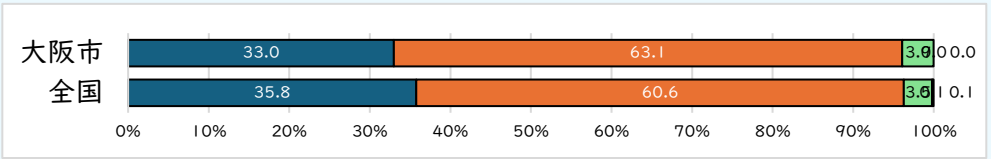
【学校の回答】　２　どちらかといえば、そう思う



1 そう思う
2 どちらかといえば、そう思う
3 どちらかといえば、そう思わない
4 そう思わない

（４３）	調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか

【学校の回答】　１　よくしている



1 よくしている
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない